

「集団的自衛権の行使に反対し、いのちと憲法9条を守ろう」 宗教者共同アピール賛同者 第一次集約集会

「集団的自衛権の行使に反対し、いのちと憲法9条を守ろう」 宗教者共同アピール

安倍首相は、改憲のハードルを下げ、9条改憲を容易にするため、96条改定に向けた動きを急ぎましたが、私たち宗教者をはじめ国民各層の懸念や反対の声に押され、中断を余儀なくされています。

しかし、安倍首相は、またしても96条改定に向けた動きと同じように、立憲主義を否定し、憲法解釈の変更による集団的自衛権の行使を容認することによって、日本を再び「戦争する国」に仕立てあげようとする動きを強めております。まさに“改憲のクーデター”とも言うべき大変危険な動きです。

このために、安倍首相は、集団的自衛権行使を容認する「国家安全保障基本法案」の成立をめざし、その手始めに、国民全般を処罰し、人権を侵害する「特定秘密保護法案」や文民統制を危うくする「日本版国家安全保障会議（NSC）設置法案」の成立を急いでおります。日本は再び軍事国家に豹変しようとしております。

私たち宗教者は、集団的自衛権の行使を容認することは、日本が再び戦争することであり、憲法9条と平和を破壊することでもあり、いのちを奪い、いのちを失うことであると考えます。どんな名目であっても戦争してはいけません。いのちを奪い合ってはいけないのです。

かけがえのないいのちを尊び、いのちをいとおしむことを第一の使命とし、平和の世界を具現するために手を携えている私たち宗教者は、安倍首相の進める集団的自衛権の行使容認に反対し、いのちと9条を守ることを祈り求め、ここに共同のアピールといたします。

2013年11月1日

呼びかけ人代表

宮城泰年（聖護院門跡門主）

松浦悟郎（日本カトリック正義と平和協議会会長）

小橋孝一（日本キリスト教協議会議長）

●呼びかけ人 50人・賛同団体 19団体・賛同者 2,896人（3月16日現在）

いのちを守り、平和を祈る宗教者は、宗派・教派を越え、「集団的自衛権行使容認反対」の一点で共同し、宗教者共同アピール賛同運動を行っております。

来る4月9日、国会内で第一次集約集会を開会いたします。

安倍首相は、積極的平和主義のもと、「集団的自衛権行使容認」の法制化を進めると国会で言及しております。これは、取りも直さず立憲主義を否定し、解釈改憲を進め、“改憲のクーデター”とも言うべきものです。

憲法9条の危機に直面している今、いのちを守り、平和を祈る宗教者は、「集団的自衛権行使は戦争であり、殺し殺されることである」と再認識し、「戦争殺人反対、いのちを守ろう」と声を大にして、祈り行動してまいりましょう。

集会へのご参加をお願い申し上げます。あわせて、署名のご賛同を広げていただくようお願い申し上げます。

☆2014年4月9日（水）午後2時～3時30分

☆参議院議員会館第101会議室

（地下鉄「国会議事堂前」「永田町」駅徒歩5分）

◎院内集会後、衆議院第2議員会館前路上にて、約30分間の路上祈念集会を開きます。
引き続き、ご参加をお願い申し上げます。

「宗教者九条の和」事務所

〒150-0045 東京都渋谷区神泉町8-7 日本山妙法寺内

TEL 03-3461-9363 FAX 03-3461-9367 Email: nqh10948@nifty.com

当日 (090-1853-1446 武田)